

# かんてつ 徹信

発行責任者：おおや 徹

発行日 2015年10月【第24号】

発行者 大矢 徹

連絡先 0466(23)5711

<http://www.ohya-toru.com/>

[mail:ohya.toru@gmail.com](mailto:ohya.toru@gmail.com)

## 9月定例議会報告



決算特別委員会（副委員長）

9月1日から10月9日まで、9月定例議会が開催され、次の事項等について審議しました。

- ・藤沢市新庁舎建設工事請負契約の締結
- ・マイナンバー制度導入に伴う、条例制定や条例改正
- ・藤沢市自転車等駐車場条例の一部改正
- ・平成26年度決算の認定

私は、市側提出議案について、決算認定も含めて全て賛成をしました。

### 1. 新庁舎建設について

藤沢市役所の新庁舎建設について、解体工事も終わり、いよいよ建設工事に着手するため、次の通り契約を締結しました。

【契約の相手】 鹿島建設・門倉組共同企業体

【工事の概要】 鉄筋コンクリート造、地下1階、地上10階

【契約金額】 174億9,600万円

【工期】 平成29年12月13日竣工予定

入札の結果、心配されていた人件費や資材の高騰も落ち着いてきたようで、事業費が抑えられたことは良いことだと思います。請負企業から市内経済が活性化するような提案がされており、総合評価方式によるメリットが実感できるよう、大いに期待します。

### 2. 藤沢市道路整備プログラム

道路整備プログラムとは、未着手の都市計画道路を対象として、今後の概ねの着手時期等を示すもので、幹線道路整備の実施計画となるものです。本市の都市計画道路の計画延長は約162kmで、平成27年4月現在、約76%の約122kmが整備済みです。未整備路線について、市民ニーズ調査の結果を踏まえ、道路整備の有効性、費用対効果の観点から総合的に優先度の順位付けを行いました。最優先にとりくむ路線は次の通りで、おおむね10年以内の事業着手をめざします。

- ① 鶴沼奥田線／藤沢駅前南部地区区画整理境～県道戸塚茅ヶ崎線
- ② 藤沢石川線／石名坂善行線から南東側約280m
- ③ 高倉下長後線／国道467号線～長後座間線

この道路整備プログラムには、県が事業主体となる都市計画道路は含まれていません。このプログラムの推進とともに、藤沢市の南北をつなぐ、藤沢厚木線や横浜藤沢線の早期整備を求めています。

### 3. 落書き・不法投棄対策

藤沢市の不法投棄、落書き対策について、取組状況が今議会で報告されました。

5月1日から15日まで、職員が出退勤時や休日に発見した個所を担当課に連絡する庁内制度「スマートチェック」

を集中的に行った結果、不法投棄20件／落書き箇所755件の報告がありました。落書きは約600件を消去（7月末現在）、落書き消去イベントとして、6月28日に藤沢市の落書き消し隊！決起集会を行い、29団体202人が参加しました。今後は、11月に第2回スマートチェックを実施し、更なる対策を図っていきます。

不法投棄の件数や量は、市の取組の結果、かなり減少していますが、落書きについては、いたちごっこになっています。発見したらすぐに消去することにより、見張られているという環境をつくるのが一番重要と考えます。

### 4. 2020オリンピック・パラリンピック

2020オリンピック・パラリンピックにおけるセーリング会場が江の島に決定しました。セーリング競技の開催日程は平成32年7月26日～8月8日で、セーリング競技は、艇の形状や大きさ、帆の枚数により種目が分かれています。リオ大会では10種目、東京大会については、リオ大会後に決定されます。

藤沢市の取組としては、連絡調整等を迅速かつ的確に実施するため、7月1日から企画政策課内に専任の担当を設置し、組織体制を強化しました。平成26年4月に設置した市民協働組織については、7月16日に「未来につなぐ東京オリンピック・パラリンピック藤沢市支援委員会」に名称を変更するとともに、平成28年度以降の市民の気運の向上、ボランティア参加態勢の準備、アスリートの育成、文化・教育プログラムの実行に向けて、作業部会を新たに設置しました。神奈川県にも、補助制度の創設、周辺の移動環境の整備、広域道路環境の改善などを要望しています。

### 5. 教科書採択に関する陳情

藤沢市教育委員会定例会における教科書採択について、詳細な審議経過の説明を求める陳情が出されました。結果は主旨不承となりましたが、陳情者の一番の疑問は、育鵬社に決まった、社会科歴史・公民について、現場の教職員の意見が全く反映されなかったことです。

私は、その教科書の良し悪しは別として、学校現場の教員の意見が全く反映されず、全く評価されていない教科書が採択されたことは、やはり問題ではないかと思えます。

## 6. 空き家対策について

「空き家等対策の推進に関する特別措置法」が5月26日に完全施行されたことに伴い、藤沢市の対応について、今議会で報告がされました。特に、防犯上問題のある特定空き家について法的手続きが可能となりました。特定空き家とは、次のような状態をいいます。

- (1) そのまま放置すれば、倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状況
- (2) そのまま放置すれば、著しく衛生上有害となるおそれのある状態
- (3) 適切な管理が行われていないことにより、著しく景観を損なっている状態

(4) その他、周辺の生活環境の保全を図るために、放置することが不適切である状態

特定空き家の適正管理対策は次のようになります。

【情報提供】⇒【現地調査】⇒【所有者などの調査】⇒【立入調査】⇒【特定空き家】⇒【助言・指導】⇒【勧告】⇒※住宅用地特例の対象から除外（固定資産税1/6課税から除外）⇒【命令】⇒【代執行】

また、特定空き家以外の空き家への対応は、現状と変わらず、所有者に適正管理の指導・依頼⇒所有者自らの意思による適正管理となります。

## 決算討論について

平成26年度決算認定にあたり、私が所属する「かわせみクラブ」からは、竹村議員が、賛成の立場で討論を行いました。一部ですが抜粋して紹介します。

## 地域防災について

東日本大震災において、障がい者の死亡率は「健常」者の2倍だったと言われている。その理由は、移動の困難に加え、地域が要支援者の存在を十分に認識していないため、共助の手が届きにくかったということが指摘されている。その意味では、日常の「共に生きる」社会づくりが何より肝要だが、あわせて避難行動要支援者名簿の提供率を上げていくことも重要。提供率が100%にはほど遠い現状であり、地域ごとの課題を分析した上で、今後も取組を進めるよう要望する。

親の保護も得られず、十分な貯金も、住む家も、また資格もない状態で、たったひとりで社会の中で暮らして行かなくてはならない。

昨年、ようやく児童養護施設を退所した青年への支援施設である「あすなるサポートステーション」が辻堂に開設された。ただ、県の委託事業とはいえ予算も人手も少なく、十分な事業の展開にはほど遠い現状。ぜひ、「ユースワークふじさわ」など藤沢市の資源をステーションと連携させ、支援するよう要望する。

## 人権施策について

藤沢市には現在、約2,600名の外国籍市民が暮らしている。平成26年度には、人権に関する市民意識調査が、外国籍市民を含めて行われたが、今後も、アンケートや外国人市民会議などの場を通じて、当事者の声を更に市政に反映させるよう要望する。

日本では近年、聞くに堪えない罵詈雑言で外国人や社会的マイノリティーを誹謗中傷し、排斥を訴える「ヘイト・スピーチ」が問題となっている。

障がい者差別の解消が障がい者の側の問題ではなく、健常者側の問題であるように、「ヘイト・スピーチ」は日本社会がそれを許容する日本人側の問題である。「ヘイト・スピーチ」は「心への暴力」なのだという啓発を一層進めるとともに、差別・排外主義の動きに対しては毅然たる対応で臨むよう、強く要望する。

## 障がい者政策について

改正障害者雇用促進法の来年4月からの施行に向け、精神障がい者の雇用促進が重要な課題となる。精神障がい者の雇用を拡大していくには、啓発だけでは限界がある。

市役所での雇用を通じてどのような合理的配慮が必要かを研究し、情報提供することを通じて、民間事業所での雇用拡大につなげることが重要。一層のとりくみを要望する。

また、障がい者等歯科診療について、藤沢市歯科医師会が行っている障がい者等歯科診療事業を委託事業から補助事業への転換が検討されているようだが、医師と患者双方の負担の増加や治療の質の低下を招かないよう、歯科医師会と十分な協議を行い、事業の発展を要望する。

## ニート・引きこもり対策について

今日、過酷なシフトや賃金の未払い、劣悪な労働条件など、いわゆる「ブラック企業」「ブラックバイト」の問題が深刻な課題となっているが、このことにより、「引きこもり」状態になった若者も少なくない。労働基準法に反するような労働条件を改めようとする企業規制、また勤労者の側も泣き寝入りをしなないための救済方法の周知などが必要。労働基準監督署や県とも連携した「ブラック企業」「ブラックバイト」対策の取組を要望する。

## 児童養護施設について

藤沢市には、聖園子供の家や片瀬学園などの児童養護施設があるが、児童養護施設を巣立った後の青年たちは、

## おおや徹 ホームページのご案内

おおや徹ホームページは、開設以来、多くの方にご覧いただき、おかげさまで31万回を超えるアクセスをいただいております。

議会状況を迅速に報告しているほか、コラムでは趣味の食べ歩きを活かして、近隣の美味しいお店などを紹介しています。

藤沢市をもっと良く知って好きになってもらえたらと思いながら更新していますので、是非ご覧ください！

貫徹通信のバックナンバーも掲載しています。

アドレス：<http://www.ohya-toru.com/>

おおや徹

検索

クリック

